

地球市民友の会、創設 10 周年

2010(平成22)年に誕生した地球市民友の会が、10月1日創設10周年を迎えた。藤沢では、外国につながる市民の増加に伴い、職場や日常生活において、言葉や文化、生活習慣の違いから生じる困難さや悩みを抱えている人も増えていった。このような状況下、学習支援や国際交流にかかわる活動を独自に展開していた「日本語友の会」「MINTOMO こども日本語教室」「スペイン語教室」が手を結び、充実した活動を目指して「NPO 法人 地球市民友の会」を創設した。

これからも様々な国から来日し日本で暮らす外国人が増えていくことが予想されている。

10周年という節目に、今までの活動を振り返り、明るい未来に向けて活動の歩みを進めていきたい。

写真で振り返るTERRAともの活動



2011年代 日本語友の会の教室風景
2009年には生徒最大35名最小13名
先生14名で日本語を教えていた



MINNTOMO 子ども日本語教室
子ども対象に日本語指導や学習支援を行う。15~20名。日本語ボランティアと一緒に慶応大、文教大の学生も先生として活躍



スペイン語教室
生徒数は、長後10名、湘南台15名
先生4名程でスペイン語圏にルーツもつ子供たちにスペイン語を教える



2014年代 花巻きずし作りに挑戦!
日本語友の会の課外授業として授業終了後料理を学びながら相互理解を深める良い機会であった



東勝寺の境内と本堂にて開催、「メキシカン＆クラシックマリンバのコンサート」
マリンバの本場メキシコで活躍している世界的マリンバ奏者、古徳恵子さんは藤沢出身。コンサートが開催された4月はお釈迦様の誕生月ということで来場者には甘茶がふるまれた





2014年 年末国際交流会
外国につながる人々と日本人140余名が本堂に集合！持ち寄った料理を食べ飲みながら話の輪が広がる大忘年会



お寺でのお泊り会
日本の子どもと外国につながる子どもたち一泊二日の共同生活。和尚さん特製の朝粥をいただく



2015年 第1回野外教室
教室の先生、生徒とその関係者で楽しんだ秋の昇仙峡、ブドウ狩りや紅葉を楽しんだ



2016年 文教大学ボランティアサークルHOP
子どもたちの先生として、またTERRAとものイベント等において大活躍！頼りになる最強ボランティアスタッフです。



2019年 「地球市民友の会」がJ:COMのTVで紹介された
藤沢情報ナビ「だれもが住みやすい藤沢市へ～日本語ボランティアの活躍」で紹介された。日本語スピーチ大会に出場の二人の生徒さんも登場！

NPO 法人設立 10 周年を迎えて

思い起こせば 十数年前（2005 年）スペイン語教室の先生ノルマさんが「日本語を教えて欲しい」と寺へやって来たのが始まりだった。日本語教室の最初の先生には 川柳の先生をしていた馬目さんに来て頂いた。

生徒は瞬く間に 5・60 人に膨れ上がった。それというのもリーマンショックで職を失った日系人が再就職をするには、日本語能力を高める必要があったのだ。

先生が足らず元小中学校の先生に応援を頼んだり、坐禅参加者に協力してもらったりした。

生徒・先生で大所帯になり、NPO 法人にして組織をしっかりした方が良いという意見が出され現在の法人（2010 年 10 月 1 日）となった。法人内の日本語教室・MINTOMO 教室・スペイン語教室の各先生方・文教大学の学生・NPO の会員の方々の多くの応援をもらって活動は続いている。ありがたいことだ。

最初の日本語教室の生徒は南米の日系の人たちばかりであったが、今ではアジアの人たちがほとんどとなった。あの頃の南米の生徒さんたちは、元気にやっているのだろうか。福島原発事故で母国に帰った人もいると聞いている。

日本を頼って来たからには『来てよかった日本 住んでよかった湘南』であって欲しいと願っている。

地球市民友の会 理事長 黒澤宗剛

NPO 法人設立 10 周年によせて

「NPO 法人地球市民友の会」は、法人設立 10 周年を迎えます。通称「TERRA とも」と呼ばれており、「TERRA」は、太陽の光で輝く「地球」と、活動現場である「寺」を意味しています。21 世紀を迎える頃から、高倉をはじめ湘南台や六会、藤沢で生活する外国人の増加に伴い、支援ボランティア活動を開始し、日本語教室、異文化交流、子ども育成の 3 つを活動の柱に活動を続けてきています。日本語教室は、東勝寺の協力のもとスタートし、協力組織とともに近隣各地に広がりました。ユニークな交流活動も積極的に実施し、外国籍児童とともに銭湯へ行ったり、バーベキューや坐禅、手作りの流しそうめんまで挑戦しています。理事長をはじめ、関係者の皆さんはとても楽しそうに活動し、「来てよかった日本 住んでよかった湘南」を組織として 20 年、法人となって 10 年支えてきています。ホームページでくるくる回っている小さな地球儀の輪を湘南に住む一市民として誇りに思っています。引き続きのご活躍を祈念し、お祝いのメッセージとさせていただきます。



NPO 法人藤沢市民活動推進機構 理事長 手塚明美

MINNTOMO にほんご教室も 10 周年を迎えました

MINTOMO にほんご教室 代表 望月 千

春

2010 年 4 月『MINTOMO にほんごきょうしつ』として、外国にルーツをもつ児童生徒のために、公民館事業に受け入れていただき発足しました。元々湘南台には多くの外国籍の方が居住・定住化し、多くの子どもたちが小・中学校に通学しています。特に当時は南米の子供たちが多く、スペイン語・ポルトガル語を母語にもつ児童がたくさんいました。

2020 年になった現在、10 年間で日本も色々ありました。一番外国籍の方々に影響を与えたのは、やはり東日本大震災だったのではないのでしょうか。その中でも震災で受けた原発事故が多くの外国籍の方をより不安にさせたのでしょう。「日本＝危ない国」と思われるほど。この震災を機に母国へ帰られた方が多くいらっしゃいました。そればかりではないですが、振り返るとこの地域も少し変わりアジア系の方々が多くなりました。MINTOMO にもインドネシアの子、インドの子、中国の子等も多く来ました。今や世界中を脅かしている「コロナウイルス」も、また 10 年後振り返った時、何か変遷を遂げるのかと危惧しています。

「日本に来てよかった、藤沢に住んでよかった」そう思っただけのように、これからも細々ではありますが、この地域を見守っていこうかな!と思います。



MINNTOMO にほんご教室

検温して、手指消毒して、マスクして・・・

日本にまた来たいです！お世話になりました

中国の日系企業で働く 5 人の若者が来日。会社で研修生活を送りながら日本語友の会に通い日本語の勉強に励んだ生徒さん。新型コロナウイルスの影響で教室が 3 か月休みとなったり、休日に小旅行をしようと思っても感染リスクを避けるため自粛せざるを得ない状況が続いたりしたのが気の毒でした。最後の教室で次のようなお別れの挨拶をしてくれました。再見！

【董新新ドウシンシン】みんなさん、こんにちは。

私は董新新と申します。去年の 10 月 17 日に日本へ来ました。日本精工で研修していました。その後、この日本語教室



で約一年間日本語を勉強していました。先生も優しいですね。日本語の勉強は楽しいです。来月の8日に中国へ戻ります。先生、いろいろお世話になりました。本当に有難う御座いました。

【李棟リドン】皆さん、こんにちは。私は李棟と申します。今日は私たちの最終日です、いつもお世話になりました。コロナウイルスのため、今年の勉強する時間が短くなりました。残念です。しかし日本語教室で勉強している間、多くの優秀な先生の指導をもらえました。ありがとうございました。皆様の優しさは一生忘れません。

【郭衛国 カクエイコク】皆様、こんにちは。
郭衛国と申します。時間の経つのは早いですね、もうすぐ一年の日本語教室での勉強が終わります。もっと時間が欲しいですね。日本での一年の間、日本語教室の皆様は、いろいろ助けてくれました。どうもありがとうございます。実際には、日系会社ですので、研修のチャンスがたくさんありますね、日本への二回目研修があるかもしれないね。もしかして、チャンスがあれば、皆様とここで再度会うことができたらいいですね。じゃ、またね。

【王婷 ワンティン】皆さん、こんにちは。私はワンティンと申します。10月8日に帰国することが決められています。日本に来て一年間、いろいろとお世話になってきました。皆と一緒に勉強した記憶はとても珍しいです。そんな思い出は絶対わすれません。特に、私たちの日本語先生心月さん、たくさん迷惑をかけました。本当にありがとうございました。

【湯倩玉タンチェンユ】皆さん、こんにちは。タンチェンユとお申します。
私たち5人は去年10月に日本に来ました。11月に初めてこの日本語教室に来てから10か月が過ぎました。この10か月間、大変お世話になりました。みなさん全部優しくたくさん助けてくださって、心より感謝しています。毎回の授業はすごく楽しかったです。帰国後、ここにいたことが、きっと珍しい思い出になると思います。もしチャンスがあったら、もう一度日本に来たいです。以上、ありがとうございます。

学習者の国籍（ルーツ）10年前と今

右の表は、藤沢市の外国籍市民の国籍と人口のここ10年間の推移を表している。藤沢市で暮らす外国籍市民は増加傾向にあるのが分かる。

日本語友の会で学ぶ学習者の国籍（ルーツ）もこの10年で大きく変わった。

2010年頃の学習者の90%は、ペルー、アルゼンチン、ブラジルなど南アメリカ出身者で、アジア出身者は10%ほどだった。

2020年、最近の学習者の90%は、ベトナム、中国、ミャンマー、インドネシア、ロシア、インドなどアジア出身者で、南アメリカ出身者は10%ほどになっている。

国 籍	人 口		
	2010年	2015年	2020年
アルゼンチン	318	205	177
ブラジル	804	551	593
中国	1024	952	1288
韓国・朝鮮	898	801	825
ペルー	755	554	505
フィリピン	426	381	413
米国	198	199	208
ベトナム	310	423	735
スリランカ			546
インドネシア			263
タイ			165
その他	1103	1274	1043
合 計	5836	5340	6761

2020年度の主な活動予定

コロナウイルス感染拡大防止のため、①②③は残念ですが中止とさせていただきます。④は未定、⑤は予定です。ご理解ご協力お願いいたします。

- ① ふじさわ国際交流フェスティバル ⇒中止
- ② MINTOMO 交流会 日 時： 12月 5日（土）⇒中止
- ③ 年末国際交流会 日 時： 12月27日（日）⇒中止
- ④ 日本語友の会 新年会 日 時： 1月30（土）12：30 未定
- ⑤ 日本語スピーチ大会 日 時： 3月6日（土）湘南台公民館 予定